



皆さんと本との出会いをお手伝いする「図書館から学校生活を始めよう！週間」の2回目が終わりました。お目当ての本や懐かしい本、未知の本などなど……。あなたはどんな本に出会えましたか？ たった1冊との出会いですが、この出会いは必ず皆さんの糧になっていきますよ。お楽しみに！

## 秋の夜長にオススメの本

### 『キノコの魅力と不思議』

小宮山勝司 著  
ソフトバンククリエイティブ



キノコの美味しい季節になりましたが、世間では公園で毒キノコが発見されたりフリマアプリのキノコの出品に待ったがかかったりと、何かと話題になっています。キノコはお店でしか見たことがないというあなたも、これを機にキノコの知識を手に入れてはいかがでしょうか。

### 『滅びの前のシャングリラ』

凧良ゆう 著  
中央公論新社



1ヶ月後に地球が滅亡する。もしそんなことが本当に起こったら、あなたは残りの時間をどのように過ごしますか？

学校でいじめを受け、明日死ねたらと夢見ていたけれど、想いを寄せる彼女と行動を共にする内に気持ちが変わり始める友樹。昔逃げられた恋人と再会し、二人の間の子供だという高校生と初対面したヤクザの信士。東京行きを実行し、家族の元には戻らないと決めた藤森さん。歌を歌い続ける謎に包まれたディーヴァのLoco……。

荒廃していく世界の中で、人生をうまく生きられなかった人々は、最期の時をどう生き抜くのか——？

当館で定期購読中の『ダ・ヴィンチ』2021年5月号には、スピンオフ短編「ニューワールド」が掲載されています。またこの短編は、ダ・ヴィンチ編集部公式YouTubeチャンネルより、声優・斉藤壮馬さんの朗読で聴くこともできます。合わせてお楽しみください。

## 読書のお供に

読書のお供と言えば「葉（しおり）」。

葉配布コーナーには、本や読書に関する名言・冬の絵柄の葉が仲間入りしました。



もう1つお供にオススメなのが「読書手帖」。

読書手帖とは、読んだ本のタイトルや感想を記入していくノート



のことです。どんな本を、どれくらい読んだのか……。自分を分析するのにも最適です。当館では、100冊記入できる文庫サイズの手帖を無料配布しています。

## 月間多読賞(10月)

3年1組 A・Yさん (7冊)

3年3組 K・Tさん (5冊)

月間多読賞【げっかん たどく しょう】1ヶ月間に本校図書館から本を4冊以上借りた人に贈られる賞。図書館・図書委員会による共催。今年度新設された。特典①図書館だよりへの名前(イニシャル)の掲載。特典②記念品(葉型賞状)の進呈。

\*皆様のチャレンジお待ちしております\*